

(臨床研究に関する公開情報)

江南厚生病院では、下記の臨床研究を実施しております。この研究の計画、研究の方法についてお知りになりたい場合、この研究にカルテ情報を利用することをご了解できない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。なお、この研究に参加している他の方の個人情報や、研究の知的財産等は、お答えできない内容もありますのでご了承ください。

[研究課題名]

2008～2020 年度の 13 年間に当院小児科で経験した腸重積症における感染性胃腸炎

[研究責任者]

江南厚生病院 小児科 西村直子

[研究の概要]

我が国における腸重積症の発生件数は年間 4,000 人前後と推察されています。病的先進部（器質的病変）を持たない特発性腸重積症の約 30%に何らかの先行感染があり、アデノウイルス感染の頻度が高いとされています。また、2020 年 10 月に定期接種化されたロタウイルスワクチンの接種により、接種後 1 週間以内に腸重積症を発症するリスクが高くなることも知られています。今回の研究は、定期接種化前の腸重積症の発生動向と先行感染について調査を行います。

[研究の方法]

●対象となる患者さん

2008 年 4 月から 2021 年 3 月に当院小児科で腸重積症と診断された患者さん。

●利用するカルテ情報

発症年月、年齢、性別、症状、治療、
便細菌培養、便中アデノウイルス・ロタウイルス・ノロウイルス抗原検出、
ロタウイルスワクチン接種歴等

[個人情報の取扱い]

この研究では、お名前、住所など、患者さんの直接特定できる個人情報は使用しません。研究成果は学会や学術雑誌で発表されますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

[問い合わせ先]

●研究責任者：江南厚生病院 小児科 西村直子

電話 0587-51-3333